

鎌倉市人流データ等可視化業務審査基準

大項目	中項目	基礎点	加重	配点	割合
実施体制	業務の進行に十分な人員体制が確保されており、かつ管理責任者は本業務と類似の事業を主担当として実施した経験があるか。	5	1	5	15%
企業の実績	地方公共団体等の一定の広域な場所において、ピーコン、GPS、カメラ等にて人流データを取得し、WEBサイト等にて混雑情報等を発信する業務を実施した実績があるか。	5	1	5	
企業の信用	情報セキュリティマネジメントシステムの認証基準 (ISO/IEC27001) 或いはプライバシーマーク等を取得しているか。また、コーポレートガバナンスが確立されているか。	5	1	5	
人流データの取得・分析手法	取得した人流データを用いて、混雑状況の判定や予測を行うための分析手法を設計しているか。また、設計した分析手法について、結果の信頼性等があるか。 <主な着眼点> ・人流データの取得箇所、取得方法 ・混雑状況の判定や予測に至る分析手法 ・分析手法の信頼性の担保	5	3	15	75%
特設WEBサイトの作成	人流データ取得箇所における1週間前から現在までの時間毎の混雑状況を示すこと等により、直感的かつ容易に直近の混雑状況を認識でき、現在鎌倉を訪問し、または数時間後に鎌倉を訪問しようとしている観光客の来訪場所や来訪時間の分散化に資する表示であるか。 <主な着眼点> ・特設WEBサイトのワイヤーフレーム(表示項目を全て記載すること) ・混雑表示ページの詳細(地図、混雑表示箇所、混雑の度合いの表現方法・表示する期間、更新頻度等) ・ユーザビリティ(閲覧者が特設WEBサイトトップページから混雑を認識するまでの流れ等)	5	4	20	
	鎌倉殿・13人の重臣ゆかりの地及びゆかりの地をめぐるコース等の表示は、観光客の来訪場所や来訪時間の分散化に資するか。 <主な着眼点> ・人流データ取得箇所とゆかりの地及びゆかりの地をめぐるコース等の表示内容の関連性	5	1	5	
特設WEBサイトに関する付加的提案	特設WEBサイトにおいて、近い将来実現することが想定できる具体的な提案があるか。 a 車等の混雑状況の表示 b 本業務により得ることができるデータ等を活用した機械学習等による人流予測 c その他本業務の目的に資する提案	5	2	10	
特設WEBサイトの周知	鎌倉を訪問している、または訪問を予定している人に、効率的に特設WEBサイトを周知する方法が提示されているか。	5	3	15	
特設WEBサイトの保守・運用・更新	<主な着眼点> ・セキュリティ対策についての有効な内容の記載があるか ・障害発生を防止するための措置等について有効な内容の記載があるか ・鎌倉殿・13人の重臣ゆかりの地の追加又は削除、その他軽微な内容の修正に対する記載があるか	5	2	10	
コスト	本業務(令和4年5月31日までに係る経費の全て)における評価。	5	1	5	10%
	保守・運用・更新(令和4年6月1日以降令和5年3月31日の経費の全て)における評価。	5	1	5	
合計			20	100	100%
最低基準	合計点数の60%以上			60	

【評価基準】 5点優れているもの 4点 やや優れているもの 3点普通 2点やや劣るもの 1点劣るもの

【本業務の評価基準(コスト)の評価】 事業費限度額の80%~85%5点、86%~90 %4点、91%~95%3点、96%~100%2点、80%未満1点、

【失格基準】 最低基準点を下回った場合